

入火の用分りて一可事に換るる

一の事

一 年貢と云ふは、反別よりけりて、

何れに言にけりて、

若後地代友りも出止の耕作他

り、精といれり、他、

一 是、其乃乃、

むけふ事

一 清年貢皆海の初米六升六斗を斗に注

かり何も仕へきや、

り、

あきより、

子供、

養、